

世界バクの日 記念イベント



バクバッグとポーチをつくって、バクを応援しよう。



2017年4月22日(土) 13時-15時30分 定員20名

4月27日は世界バクの日。

野生のバクは生息地の環境の悪化や密猟などにより生息数が減り、絶滅が危惧されています。そんなバクのことを知っていただくために、オリジナルのバクプリント生地でサコッシュバッグとポーチをつくるワークショップを企画しました。サコッシュは自転車のロードレースで使われる補給袋。軽量かつコンパクトでタウンユースにもおすすめです。講師は羊毛フェルトによる動物のアクセサリブランド「URBAN SAFARI」を主宰する茨木菜摘氏。バクは茨木氏の重要なテーマのひとつです。今回はマレーバクのイラストをシルクスクリーンプリントした生地を特別にご用意。あなたもバクのグッズを手作りして、バクの保全や地球環境について考えてみませんか。

サコッシュ（親バク）：横37cm 縦25cm 紐150cmまで調整可能 ポーチ（子バク）：横14cm 縦10cm



※写真はイメージです

WORLD TAPIR DAY：世界バクの日は2006年 絶滅が危惧されているバクの現状を多くの人知ってもらうために設立された。数千万年の間ほとんど変化していない「生きている化石」とも言われるバク。現存しているのは中南米に生息するアメリカバク（ブラジルバクとも呼ばれる）、ヤマバク、ヘアードバク。そして南アジアに生き残っている今回モチーフとさせて頂いたマレーバク！ ※2013年、アマゾンで5番目となるバクの新種カボマニバク（先住民の言葉でバクを意味するアラボ・カボマニから）が発見されたが、まだ情報が少ないのでここでは4種紹介する。



マレーバク

バクの中で一番大きい。一見直立したようなフートンも深緑い森の中で体が分断されて見え難いのがはつきりしなくなるという、動物図鑑では多摩動物公園、東京動物公園などで見られる。

赤ちゃんバクは毛の色や長さは異なるが、どの種類のバクも白い縞模様や縞がある。本業れ目のような縞模様で覆れたカムフラージュになると言われている。



ヤマバク

高地に生息しているため、他のバクに比べ、毛が多く長い。其のフチと口周りにだけ白いという暗いポイントを持つ。残念ながら日本の動物園では見ることが出来ない。



アメリカバク(ブラジルバク)

モトカン約なたてがみのせい他のバクに比べ、黒いシヅク帯に見られが、上野動物園では木の影に隠れなかなか見えなくて美しい！



ヘアードバク

別名は中華バク。飼育下でも個数が少なく、日本では横浜の金沢動物園でしか見ることができない。

## URBAN SAFARI

茨木菜摘 Natsumi Ibaraki

東京藝術大学美術学部デザイン科を卒業後、URBAN SAFARIとして活動。楽しい世界を生き抜く力強さと知慮をあわせ持つ動物たちをモチーフにアクセサリを制作中。推レバクはマレーバクの双子たん。  
[www.urban-safari.net/](http://www.urban-safari.net/)



YKKのアイレットワンシャーとプランナーを使用。足踏み式の機械で取り付け体験もできます。

- 参加費：web予約(事前決済) ¥4,000 / web以外での予約(当日現金支払) ¥4,300
- 注意事項：ミシンを使用しますので、ご参加は小学校5年生以上とさせていただきます。小学生は必ず保護者の方と一緒にご参加ください。また、ミシンやハサミなどの先の尖った道具を使用しますので、未就学児のご同伴はご遠慮ください。
- 申込方法：
  - ①web予約(事前決済)：Yahoo! JapanのPass Marketで予約・決済が可能です。右のバーコードを読み込んでいただくか、もしくは<http://bit.ly/ykk20170422>をご参照ください。  
※予約にはYahoo! JapanのIDが必要です。webでの決済はクレジットカードのみとなります。
  - ②web以外での予約(当日現金支払)：お名前・電話番号を明記の上、下記メールアドレスまでお申し込みください。FAX・ハガキでも結構です。お申し込みいただいた方には、こちらからご連絡を差し上げます。電話番号が無記入の場合は、受け付けできませんのでご注意ください。
- 申込締切：2017年4月20日(木)  
キャンセルのご連絡は申込締切日までお願いいたします。申込締切日から当日イベント開始時刻までにご連絡いただいたお客様は、参加費全額がキャンセル料として発生する可能性があります。なお、当日イベント開始時刻までに欠席連絡のない場合、参加費全額がキャンセル料として発生し、材料キットなどをお送りすることはできませんので、あらかじめご了承ください。また、今後のイベントにご参加いただけない場合がございます。



ものづくり館 by YKK

〒101-0024 東京都千代田区神田和泉町1-1 YKK和泉ビル5階 FAX: 03-3864-2112

お申込み・お問合せ先: [monozukuri@ykk.co.jp](mailto:monozukuri@ykk.co.jp)

<http://monozukuri.ykkfastening.com> もしくは「ものづくり館 by YKK」で検索

